

あめんぼ通信



キイトンボ どこで羽化したの？
2016年8月8日尾山耕地

●第16回総会報告 2016年5月15日出席者3名
原案通り決定しました。アメリカザリガニの駆除に、ザリガニ釣りなど子供達の参加を考えてみてはとの意見がありました。

●環境省モニタリングサイト1000里地調査 サイト№080「尾山耕地・中津川周辺」2016年調査結果から 2016年2月は暖かかったためか、湧水池のヤマアカガエル卵塊が32個も確認できました。池は干上がることがなくなっています。

一方、尾山耕地のハイケボタルの最多は7月8日の8頭。6月に調査出来ず、雷雨で中止などあって調査日5回にとどまりました。繁殖環境が少しでも拡がることを願って、2016年も車のライトをさえぎるヨシズや遮光ネットを設置しました。

2017年度は里モ二の10年目、2018年度から2022年まで、新たな期間(5年間)続けられる??



●アダプトでは、ゴミ拾いや外来植物等の除草、歩道に伸びた枝伐り、竹枝垣の作成・藤棚作りの準備などを行っています。自生のアカメガシワやミズキなども育って、車のライトをさえぎるようになりました。(文責・写真:大木)

●あいかわ自然ネットワーク 会員募集!

植物やホタル、トンボ、カエルなど田んぼの生きものしらべを楽しみながら一緒に。日程は調整で。
会費 2,000円(個人会員・家族会員) 学生 500円
賛助会費 1,500円
振込み口座名: あいかわ自然ネットワーク
振込み口座番号: 00210-1-69500
連絡先: 〒252-0304 相模原市南区旭町9-2
事務局 大木悦子 080-5011-3350

●増田まゆ子さんのホタル日記から

<月の光も眩しくて> 2013年6月9日
初夏の深い碧い夜に 蛍たちは仄かな小さな光で恋人を呼ぶのです 月の光さえ蛍にとっては眩しくて 恋人を見失ってしまいます 蛍たちの光の囁きが 強烈な車のライトに乱されないように 道路脇に遮光ヨシズを張りました 短い恋の季節 優しい夜の帳でそっと包んであげたい

<蛍調査> 2015年7月19日
時々雨粒が落ちてくるけど 黄昏の空に大きな虹が架かって、気温25度 青い夏の風の中 蛍調査出発! スキーのストックを片手に猿除けネットを伝って真っ暗な山道を登ると 深い闇の中から強く輝く光が現れて 高い梢から、、、沢の中、、、ゲンジボタルが1頭、必死に恋人を探してました

山を下りると道に消え入りそうな小さな光が、暫く見てると、ふわっと飛んで私の足元に止まったのです なんて人懐こい! 可愛い蛍でしょう ふと見ると、 あ! すぐそばの田圃の稲に小さな光 足元の蛍に「ほら、あそこに行って」と言ったら、聞こえたのかしら フワリ?と飛び立ちました

用水路沿いの繁みの中に、少し離れて2頭のゲンジボタルが呼び合うように・・・光で囁いてる♪

私たちが設置したヨシズの内側です 6月に道路脇に車のライトを遮光するためのヨシズを設置したのです 強烈なライトが蛍たちを包む優しい闇を乱さないように ヨシズやって良かったね! 蛍の恋人たちと友人と遊びを分かち合いました^^

今日は田圃に杭を打ち込んで竹を渡して寒冷紗を取り付けライトの遮光ネットを設置しました 来年も何時まで何時までも、美しい蛍に出会えるように、、、